

# 議会議事その



議員有志で発足し、市民の皆様との意見交換やワークショップを通じて現在あるものを最大限活用するための方策を考えています。



バスに乗ろう会第2回ワークショップ「知恵を出し合おう」の風景



題字制作  
裾野高校3年  
三枝李緒さん

**6月定例会** No.148  
令和4年8月25日  
発行：裾野市議会

## 主な内容

6月定例会、第1回臨時会の審査内容  
一般質問で市政を問う  
議会改革特別委員会での取組

# 1億9,600万円の増額

## 一般会計補正予算

### 総務分科会

#### 財政調整基金の残高(財政課)

- 問** 今回の補正で財政調整基金を3,570万7,000円取り崩す予定であるが、4年度末の見込み残高は。また、行財政構造第2期計画の目標額は達成できるか。
- 答** 令和4年度末の残高は、31億9,580万円を見込んでいる。今後、補正予算が見込まれているが、財政調整基金残高の目標額である24億円は達成できる見込み。

#### タクシー事業者支援事業補助金(戦略推進課)

- 問** タクシー事業者支援の目的は何か。また、補正計上額140万円の算出根拠は。
- 答** タクシー事業者が保有している台数を維持することで市民の移動手段を確保することを目的としている。算出根拠は、1台当たり2万5,000円で2事業者の保有台数分を見込んだもの。

市内タクシー



#### 企業誘致費の増額(渉外課)

- 問** 企業誘致費53万7,000円の増額理由は。
- 答** 企業誘致を推進するため、静岡県東京事務所との連携を図り、個別企業の訪問を含めた県外旅費を増額するため。

#### 歳入(入湯税)の増額(税務課)

- 問** 入湯税が設けられた理由は。また、計上額15万円の根拠は。
- 答** 入湯税の対象となる鉱泉浴場が開設されたことによるもの。15万円の根拠は、一人当たり税率150円で想定される入浴者数を見込んだもの。

温泉施設



### 厚生文教分科会

#### 市民文化センター釣り天井の落下防止対策工事の変更(生涯学習課)

- 問** 当初予算審議の委員会の中でも大ホールを無期限閉鎖することに意見が出た。工事内容も含めて変更した理由は。
- 答** 2月定例会で議会からも意見を頂いた。大ホールが使えない文化センターの存在意義について再考し、大ホールが使える状態で安全対策を優先し実施することとした。

#### 子宮頸がんワクチンの積極的接種の呼びかけ再開とキャッチアップ<sup>(※1)</sup>事業(健康推進課)

- 問** 現時点での接種対象人数の見込みは。
- 答** 定期接種は今年度中学校1年生から高校1年生の女子936名。今まで受けられなかった方がおよそ1,900名程度。償還払いは把握が出来ず対象数が未知数。

(※1) キャッチアップとは…国の方針により積極的接種を控えていた年齢への接種。

# その他議案のチェック!

## 犯罪被害者等支援条例の改正

(総合福祉課)

**問** 改正案は「行政が～しなければならない。」という規定ではなくなっている。現行に対し緩くなったということは無いという理解で良いか。至った検討の状況や考えは。

**答** 裾野警察署とは既に協定を結んでおり、協定の中で連携の強化が図れている。また「その他の必要な施策を講ずるものとする。」と規定することで、施策の弾力性を図ることができると考えている。

## 公の施設の指定管理者の指定について

(ヘルシーパーク裾野)

**問** 指定管理者の募集要項の申請資格・条件を満たしていないように見受けられるが、申請を受理した理由や経緯は。

**答** 指定管理候補事業者は新設法人であることから、選定評価委員会から追加で運営協力事業者からの提出書類などを求め審査し、最終判断している。

## 産業建設分科会

### すその夏まつり(産業観光課)

**問** 実施と決めたのは。

**答** 行財政構造改革第2期計画の取り組みのため、当初予算に計上していなかったが、まちのにぎわいの醸成などの観点から必要と判断し、補正予算に計上した。実施時期と会場を変更し、予算の範囲内でウィズコロナにふさわしい内容にする計画。詳細については、主管となる観光協会や実行委員会と調整していく。

## 市道1-4号線(公文名地先)工事費減額

(建設課)

**問** 当初予定工区への影響は。

**答** 公文名交差点から250mの予定を195mとし、概ね石舟橋付近までの区間とする予定。

公文名交差点



## 林業財源振替(農林振興課)

**問** 当市はカーボンニュートラルを宣言している。美しい森林(もり)づくり基盤整備交付金で市単間伐事業の面積増加の考えはなかったか。

**答** 今回の補正は歳出に新たな予算を計上せずに財源振替を行うもの。間伐面積を増やすものではない。昨年11月に策定した特定間伐等促進計画に沿って事業を進める考えである。

集材作業の様子



## 産業建設委員会

## その他議案

### 静岡県盛土等の規制に関する条例の対象となる事業を市条例の適用除外とする(まちづくり課)

**問** 市の条例よりも厳しくなる内容は。

**答** 市は無許可施工、現状回復の命令違反、改善命令違反で1年以下の懲役または50万円以下の罰金だが、7月1日からの県の罰則内容は土砂の基準違反、無許可施工での盛土、停止の命令、土壌汚染の除去命令で2年以下の懲役または100万円以下の罰金となる。



# 令和4年6月定例会の審議議案と結果

## 全会一致の議案

議案番号	議案名	結果
報第1号	令和3年度 一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 令和3年度事業のうち年度内で終了しないものを次年度に繰り越して実施する。	了承
報第2号	令和3年度 企業版ふるさと納税地方創生特別会計繰越明許費繰越計算書の報告 令和3年度事業のうち年度内で終了しないものを次年度に繰り越して実施する。	
報第3号	令和3年度 水道事業会計予算繰越計算書の報告 令和3年度事業のうち年度内で終了しないものを次年度に繰り越して実施する。	
報第4号	裾野市土地開発公社の経営状況 裾野市土地開発公社の経営状況の報告。	
報第5号	一般財団法人裾野市振興公社の経営状況 一般財団法人裾野市振興公社の経営状況の報告。	
承認第4号	専決処分) 税条例等の一部改正 地方税法等の一部が改正され条例改正が必要だが、議会を招集する時間がないため、専決処分を行った。 (令和4年3月31日専決処分)	承認
承認第5号	専決処分) 都市計画税条例の一部改正 地方税法等の一部が改正され条例改正が必要だが、議会を招集する時間がないため、専決処分です都市計画税条例の一部改正を行った。(令和4年3月31日専決処分)	
承認第6号	専決処分) 令和4年度 一般会計補正予算(第2回) 1億5,800万円を追加し予算総額を200億4,800万円とするもので、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で低所得者の子育て世帯に対する給付の早期実施や、ワクチン接種への早急な実施が必要であるが、議会を招集する時間がないため、専決処分を行った。(令和4年5月27日専決処分)	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦 人権擁護委員の任期満了に伴い、土屋八重子氏を推薦する。	適任
第38号議案	条例改正) 犯罪被害者等支援条例の一部改正 犯罪被害者などに、見舞金の支給を行うための一部改正を行う。	原案可決
第39号議案	条例改正) 市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正 令和4年4月に公職選挙法施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、選挙公営の一部改正を行う。	
第40号議案	条例改正) 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 国会議員の選挙などの執行経費の基準に関する法律の改正に基づき、物価変動や選挙の執行状況などを考慮し、選挙などの円滑な執行のための一部改正を行う。	
第41号議案	条例改正) 手数料条例の一部改正 長期優良住宅の普及の促進に関する法律の改正に伴い、長期優良住宅で増改築が行われなくても認定を出来るように一部改正を行う。	
第42号議案	条例改正) 生涯学習センター条例等の一部改正 当市では多くの施設で指定管理制度を導入しているが、条例での規定内容が施設ごとに異なるため、規定内容の統一を図るための一部改正を行う。	
第43号議案	条例改正) 介護保険条例の一部改正 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した介護保険第一号保険料の減免措置の期間を延長するための一部改正を行う。	
第44号議案	条例改正) 土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部改正 県で盛土などの規制に関する条例が令和4年7月1日の施行に伴い、市の規制よりも県の規制の方が厳しいため、県の条例が適用されるように市の条例から除外するための一部改正を行う。	
第45号議案	条例改正) 消防団員等公務災害補償条例の一部改正 年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する法律の施行に伴い、年金担保貸付事業が廃止された事に対応する一部改正を行う。	
第46号議案	指定金融機関の指定 令和4年7月から令和7年6月までの期間、指定金融機関としてスルガ銀行を指定する	
第47号議案	令和4年度 一般会計補正予算(第3回) 1億9,600万円を追加し予算総額を202億4,400万円とするもので、移住就業支援事業交付金の増や犯罪被害者への見舞金の実施、民間認定こども園施設整備補助金の増、裾野赤十字病院医療機器整備補助、すその夏まつり実施に向けての補助、文化センター大ホールの改修などに対応する。	
第48号議案	令和4年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計補正予算(第1回) 1,071万4,000円を追加し、予算総額を8億2,771万4,000円とするもので、企業版ふるさと納税の申し出により基金に積み立てなどを行う。	

議案番号	議案名	結果
第49号議案	<b>監査委員の選任</b> 監査委員に土屋一彦氏を選任する。	同意
第50号議案	<b>損賠賠償の額の決定及び和解</b> 新型コロナウイルスワクチンの集団接種を早期に取りやめたことで発生した損害賠償に対応する。	原案可決
第52号議案	<b>物品購入契約の締結</b> 令和4年度 東富士演習場周辺消防施設（消防ポンプ自動車（CD-I型））設置助成事業として契約金額2,376万円、株式会社モリタ東京支店と消防ポンプ車の購入契約を締結する。	
第53号議案	<b>令和4年度 一般会計補正予算（第4回）</b> 500万円を追加し歳入歳出予算総額を202億4,900万円とするもので、ヘルシーパークの再開に向けた管理運営費の増や、住民税非課税世帯に対して臨時特別給付金事業のための増、そのための国からの補助金の受け入れなどに対応する。	

## 賛否が分かれた議案の概要と議員ごとの賛否内容

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。

※議長（賀茂博美）は同数以外、採決には加わりません。

議席番号 議員名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	結果	
議案内容	土屋 主久	増田 祐二	勝又 豊	浅田 基行	勝又 利裕	木村 典由	井出 悟	岩井 良枝	佐野 利安	小田 圭介	杉山 茂規	二ノ 宮善明	土屋 秀明	三富 美代子	中村 純也	岡本 和枝	小林 俊	内藤 法子	賀茂 博美	結果 原案可決 賛成：13 反対：5
第51号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	

※その後、令和4年第1回臨時会で、指定管理の開始日の変更議案が審議され可決されました。詳細は、P 10 を参照ください。

## 討論

### 第51号議案 公の施設の指定管理者の指定（ヘルシーパーク裾野）

指定の期間が2年6ヶ月と短いと雇用が安定しない。行政側の求める経費の節減や創造的な提案をするためには、事業者にとって短期間ではリスクが大きく躊躇せざるを得ない。1社の応募しかなかったことがそれを物語っている。大規模改修を終えるまでは直営でやった方が安定的で、10月1日の再開に向けて努力すべき。 岡本和枝

反対  
です

賛成  
です

反対討論で示された直営化は、現実的に困難であり年度当初に手法を決定している。業務経験への不安は、経験豊富な人材の確保が示されている。経営への懸念は理解するが、どんな経営基盤を持っていてもその懸念は残る。それよりもこれまで市民と議会が望んだ、早期再開のチャンスを否定するような議決をするべきではない。

増田祐二

提案の指定管理者は資本金100万円。前管理者の自己資金は2,900万円で経営不振に陥った経緯から不安が拭えない。選定委員会の他に、庁内で技術、財政、営業の各面からの検証が必要だった。市民要望を受け再開するために暫定的直営に踏み切り、市民が喜ぶ安定した運営が出来る道筋が立った時点で改めて指定管理者を募集すべき。 内藤法子

指定管理候補事業者の審査状況を、緻密に確認することができた。選定評価委員会が経営の確実性に対し太鼓判を押し、それを根拠として市長が自信を持って提案していることを確認した。市と事業者が緊密に連携し、再開を待つ市民に寄り添い、本市の魅力向上の実現のため一層の活躍を期待する。

井出悟

当該企業が募集要項の申請資格や条件を満たしているとは認められない。当局の説明を肯定するには共同企業体としての申請であるべき。選考過程が恣意的であるかのように感じられる現況では議会として責任を持った可決が出来ない。市民要望に応えるにはまず市が直営で再開し、経営を安定させてから指定管理とすべき。 小林俊

何よりも市民がヘルシーパークの再開を望んでいる事。選定評価委員が自分の良識に従い結果を出したことが、選定の結果となったこと。また、市長がそれらの結果を勧告し、自信を持って今定例会に議案として上程されたことなどは大変評価できる。

二ノ宮善明

再開は、議会に要望があるなど多くの市民に期待がある。議員からの質疑に理解し易い資料を用いての答弁説明や、今後締結する協定書に市側が損失を避けられる内容とするよう努めるなど、熱意が伝わってきた。今回の提案が可決されなければ、再開時期は全く不明となる。

土屋秀明

財政非常事態宣言下ではあるが、多くの市民はヘルシーパークの再開を要望している。市が直営でという意見がでたが、市が直営で再開すれば安定運営でき市民はそれを望む。財政非常事態宣言下では、最低の予算でしっかり運営して頂くことが今の裾野市には大切。

土屋主久

# 12人が一般質問で市政を問う

## 教育



増田祐一議員

**問** 行政が主導して社会教育を先導する人材を登用しまちづくりを進めるとい市長の考え方は、行政運営に反映されるか。

**答** 反映されるところは大きいにある。

市民活動の集い



土屋主久議員

**問** 子どもが作る弁当の日の導入は、生きる力を養う次世代教育力の醸成につながると考えるが、教育委員会は一律に進めることは慎重を期すべきとの考えであるが、市長の考えは。

**答** 子どもたちが自分で食べるものを料理することは非常に大事なことと考える。教育委員会と歩調を合わせ、より良い食育の方法を考えていきたい。

岩井良枝議員

**問** 令和3年度実施計画見直しに、非常勤講師は令和7年度に0人と段階的に削減をしていくとあるが、現状でも教育現場は非常に厳しい状況にある、行財政構造改革の取組で削減すべきではなく、見直しの考えは。

**答** 令和3年度の行革推進本部で決定をしたものである。改めて検討することになった場合は、予算、また財政的な検討も必要となる。行革推進本部にて検討、協議が必要と考えている。

杉山茂規議員

**問** 教職員の異常な長時間労働が新聞報道で明らかになっている。過労死ライン月80時間を超える実態はあるか。

**答** 小中学校常勤の教員296名のうち、4月の時間外80時間以上は70名、そのうち100時間以上は34名であった。

**問** 長時間勤務の是正が必要と考えるが、どのような対応が必要か。

**答** 業務改善が必要だが不十分なため、人員増が

必要である。そのためには市としての対応が必要と考える。

**問** 日本の将来を担う子どもたちのため、早急に教員を増やし、しっかりとした教育環境を作り、日本一の町を目指す考えは。

**答** 提案のとおり、教育現場の現状を踏まえた上で、適正な教員配置に努めていきたい。

## 組織・体制



浅田基行議員

**問** 副市長は市の現状をどのように解決していこうと考えているか。

**答** 取り組みたい考えが主に3つあり、1つ目は、私たちがどのような理想像を実現するか明確にすること。2つ目は、財政の健全化と事業の推進を両立するため、現市政における事業の優先順位を明確にすること。3つ目は職員が働きやすい市役所内の環境をつくること。こうした取り組みを通じて、市民により良い行政サービスを提供し、日本一市民目線の市役所を実現できるよう努める。

### 綱領：ミッション実現のための行動指針

ミッション実現のため、本指針に基づき具体的な目標を設定し、事業計画の中で、この指針に基づいた行動がとられているか、常に点検を行うようにしてまいります。

- 一、本質的な課題の特定
- 一、より良い解決策の探究
- 一、小さく始めて、継続的に改善
- 一、新しい挑戦の応援
- 一、コスト意識の徹底

増田祐一議員

**問** 窓口業務で「待たない・書かない・行かない」の改革を進める自治体が増えているが、市はデジタルの活用を含めどのような体制で進めるか。

**答** 新たに改革伴走チームを有志で組織し、小さく始めて改善をしていくことで波及させていく。

裾野市公式WEBサイト上でのオンライン窓口



# 12人が一般質問で市政を問う



**問** 7年余り続く市民課窓口の業務委託は、令和3年度に予算額が開始時の約1.7倍になっている。現状の評価を客観的にし、市民との対話を通じた課題発見や解決する職員の育成を含め、直営との比較をする考えは。

**答** 令和4年度中に業務委託の効果を客観的に評価し、今後の実施方法を検討する。

三富美代子議員

**問** 村田市長は及川副市長と当面二人三脚で行っていく意向を示されたが、起用の方向性の変化は何故か。

**答** 行政課題解決に向けた協議が活発に行われ、及川副市長は遺憾なく能力を発揮されている。現時点では、二人体制にする必要はないと判断した。

## 暮らし

二ノ宮善明議員

**問** 移動外出に困っている高齢者が増加傾向にある。公共交通を利用することができない市民へは、バス・タクシー利用助成制度と同等の助成を福祉有償運送利用者にも実施すべきと思うが、考えを伺う。

**答** バス・タクシー助成制度は、公共交通路線での移動に対し助成するものであり、他制度で割引のある福祉有償運送利用者への助成は考えていない。

岡本和枝議員

**問** 高齢者等粗大ごみ個別収集事業の課題は何か。

**答** 高齢者等粗大ごみ個別収集事業は、現在希望される世帯に職員が出向いて回収を行っている。高齢社会の進行や美化センター職員の業務が種類、量ともに増加しており、回収人員の確保が難しくなる可能性がある。他自治体の取組も参考に研究していきたい。

**問** 一般廃棄物処理基本計画では、生活系ごみも「集積場所まで排出できない高齢者などの対策も検討する必要がある。」としている。検討の方向性は。

**答** 市の対応のみならず共助による地域の協力などどのような収集が可能か検討したい。

**問** 特に高齢者では寄り添った施策が必要。公の出番では。

**答** 日本一市民目線、市民に寄り添うまちを掲げ

た。しっかり対応をしていく。

## 安心・安全・防災



佐野利安議員

**問** 前定例会からこの危険な交差点の状況はどのように変化したか。

**答** 5月30日には平松深良線と佐野茶畑線の交差点に、止まれの交通標識を設置することができた。罰則がつくこの規制標識が設置されることにより、今できることとして横断歩行者の安全確保に向け前進できたと考える。

**問** 住民の安全安心を守るために早く信号機設置できるよう強く要望してもらいたい。東地区の全議員も協力していくので、市長、どのような考えか。

**答** 距離や警察の効率によって信号機が設置されるべきではない。子どもたちが歩く通学路でもあり、市民の安心安全のために、本当に重要な所にしっかりと信号機が設置されるよう、首長として要望していく。

平松深良線と佐野茶畑線の交差点(滝頭地先)



土屋圭久議員

**問** 富士山火山防災マップが改定され、須山・下和田・今里地区の住民は、噴火と同時に避難行動が必要になると思うが、避難計画の具体的内容を伺う。

**答** 噴火開始直後、火口に近い第1次避難対象エリアではすぐに避難が必要となる。現在、マップ改定に伴い、富士山火山防災対策協議会では避難スキームの見直し作業を行っており、これらを踏まえ今後広域避難計画の見直しを行う。

# 12人が一般質問で市政を問う

## まちづくり



三富美代子議員

**問** 市営プールの撤去工事や土地の整備の見解を伺う。

**答** 当該土地の高い可能性を認識している。土地の有効性を図っていく方向で、しっかり期限を定めて検討していく。

市営プール跡地



岩井良枝議員

**問** 都市公園が少ない当市で、地区の公園を市民協働公園とする要望は、あまりお金をかけず、現状を打開するためにとっても有効なものであると考えるがいかかが。

**答** ある程度を市が行うことも検討しながら、新たな市民協働を模索することも大切である。既存の公園も含めて充実を図っていく中で、地区の公園もその一つであると思っている。

木村典由議員

**問** 市道2-19号線（佐野地先）の進捗状況とその周辺の土地利用は。

**答** 2-19号線の事業完了は令和10年3月を予定。当該地は現在、農業振興を推進するいわゆる青地農地であり市街化区域への編入は容易ではない。

## 子育て



二ノ宮善明議員

**問** 8年間取り組んできた病児保育は以前より必要性が高くなっている。子どもが安心して熱を出しても大丈夫な社会づくりを目指す為にも、病児保育導入に対する市長の考えを伺う。

**答** 働きながら子育てするためにも重要性は感じている。しかし病児保育導入には連携して取り組んで頂ける医療機関の協力が必要である。

## 医療・福祉



勝又豊議員

**問** 加齢性難聴は日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど生活の質を落とし、うつや認知症の原因にもなる。高齢者の生活を支援する為に補聴器購入に対する公的助成制度を検討してはいかがか。

**答** 障害者手帳を交付された方の購入補助はある。中等度難聴者に対する市独自の補聴器購入制度の考えはない。しかし聴覚・視覚・触覚などの外部からの刺激を受けることは認知症の予防や健康寿命の延伸に繋がると認識しており、今後の高齢者人口の増加を踏まえ研究していく。

## 財政



浅田基行議員

**問** 老朽化している美化センター更新の進捗状況は。

**答** 今年度は、早期建替えに向けて手法や処理方式の検討を行い、市単独で行うという方向性を定める事を目標に進めて行く。

美化センター







## 産業



井出悟議員

**問** カーボンニュートラル実現に向けては、カーボンネガティブの向上も重要。そのためには、森林資源の循環利用促進を担う事業者の発掘や育成が重要で、その仕組みが補助金制度である。しかし近隣市町と比較しても、当市の林業事業の成長を強く促すための制度、仕組みとなっていない。変更が必要ではないか。

**答** カーボンニュートラルシティ宣言した当市が2050年までにカーボンニュートラルを目指す上で、二酸化炭素を吸収する森林の役割は大きく、森林整備事業の成長は大切であると認識している。新たな経営体が志を抱き、新たな事業にチャレンジしていくことは、担い手育成の観点からも極めて重要と考える。そのため、意欲ある事業者の発展的成長のサポート、林業の持続的発展を進めるためにも、補助対象を広げる方向で要綱改正を進めていく。

## 文化・観光



木村典由議員

**問** 5月1日に開催されたももいろクローバーZによる大規模イベントは、地域が潤う観光まちづくりの推進とSNSを利用した情報発信の成果はいかがか。

**答** 市と実行委員会が連携し3,000万円以上の経済効果と裾野市のPRに繋がった。

市の公式Twitterで全国的に多くの方に情報を提供することができた。来年以降も積極的に誘致を進め、イベント以外にもフィルムコミッション事業への展開も探っていく。

市制50周年記念イベントのぼり



## その他

勝又豊議員

**問** 廃ペットボトルを原料とするプラスチック硬化剤を混合させ耐久性に優れた改質アスファルト使用への認識を伺う。

**答** 舗装補修はゴム入り改質アスファルトを使用している。プラスチック混合の改質アスファルトの使用実績は無いが新しい技術と認識している。

三富美代子議員

**問** ICT化の推進で、市民にも職員にも優しい窓口の開設などの見解を伺う。

**答** まずは小さく始めて、利用者のニーズを調査して継続的に改善をしていく。



### 裾野市「カーボンニュートラルシティ」宣言

気候変動は、私たち一人ひとり、この星に生きるすべての生き物にとって避けることのできない、喫緊の課題です。

近年、地球温暖化が原因とされる気候変動の影響により、世界規模で、自然災害が頻発、激甚化しています。こうした気候変動は、私たちの生命や財産をおびやかすだけでなく、自然環境や生態系への悪影響など、もはや人類だけでなく、全ての生き物にとっての生存基盤を揺るがす「気候危機」とも言うべき、極めて深刻な事態となっています。

2015年に合意されたパリ協定では「産業革命からの平均気温上昇を2℃未満とし、1.5℃に抑えるよう努力する」との目標が国際的に広く共有されました。

さらに2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書では、「気温上昇を2℃よりリスクの低い、1.5℃に抑えるためには、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることが必要」とされています。

富士、愛鷹、箱根山麓に位置し、「富士山のすその 水・緑・人を共に育てるまち」を環境像に掲げる裾野市は、国際社会の一員として、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラルシティ」の実現に、市民や事業者と一丸となって挑戦します。

令和3年10月5日

裾野市長 高村 謙二



# 議会改革特別委員会での取り組み結果

裾野市議会では、地方分権時代にふさわしい市民に開かれた議会を目指し、平成24年に議会基本条例を制定しました。本市議会は市民の付託に的確に応え、市民福祉向上のために、議会機能を十分に発揮し、より一層の取り組みを進めていくために、議会改革に取り組んできました。

## 議会の責務を果たし続ける運営体制

裾野市議会 BCP 感染症対策編の策定  
裾野市議会業務継続計画 (BCP) 感染症対策編を策定し、感染症が拡大する非常時でも、議会の機能が果たせるようになりました。

## 定期的な議員定数や議員報酬の見直しのための専門的な見地の活用

議会では専門性を要する検討課題に対して、必要な時に第三者機関として審議会などの附属機関を設置し、諮問をできるようになりました。

## 情報発信力の強化

広報無線や議会だより以外にも、FacebookやYouTubeを使った発信を始めました。また、静岡県防災アプリを活用し、災害時に河川の氾濫情報、道路の陥没、土砂崩れの情報など、当局だけでなく、議員も防災情報を発信する事が出来るようになりました。



## 裾野市議会のICT化推進

グループウェアの導入で、議会スケジュールの電子化、FAXでの案内廃止、議会関係資料のデジタル化と集約化、議員の災害時の安否確認手段を変更しました。また、裾野市議会 ICT 機器使用基準の策定、定期的な ICT 研修会の実施をはじめ、当局側も参加しての議会 ICT 機器実証実験を行うなど、当局側の必要性の顕在化や理解にも繋がっています。

# 令和4年第1回臨時会(7月20日)

市議会HPでも審議結果が見られます



6月定例会で可決した、株式会社富士開発によるヘルシーパーク裾野の指定管理期間を変更する議案などの審議が行われました。

議案番号	議案名	結果
第54号議案	指定管理者の指定の期間の変更 (ヘルシーパーク裾野) ヘルシーパーク裾野の指定管理期間の開始日を、令和4年10月1日から、令和4年8月1日に変更する。 ※ヘルシーパークが8月1日からオープンするという内容ではありません。	原案可決
第55号議案	令和4年度裾野市一般会計補正予算(第5回) 2,700万円を追加し歳入歳出予算総額を202億7,600万円とするもので、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、原油価格・物価高騰に対応するための私立保育園、幼稚園、小中学校の給食原材料費の高騰に対する支援事業、農業者の負担軽減と農産物の価格抑制を目的とする肥料等価格高騰対策事業、図書館へのWi-Fi環境整備を行う。	

リニューアルに向けて工事中のヘルシーパーク



本ページは、広報広聴委員が市民の皆様取材を行い、構成しています。



田口千寿香さん (茶畑)

子育ても介護も大事な仕事です。生きがいとなることもあります。私は介護の仕事をしていますが、人と人が助け合うことはとてもすばらしい事だと感じています。どの世代においても、生きがい、やりがい、希望がある社会であってほしいと思います。



窪田与志美さん (久根)

裾野市の職員さんも市議会議員さんも常に「市民のためになっているか」という視点を忘れずに取り組んでいたきたい。難しいことがたくさんあると思うが、特に子どもの未来が明るくなるよう、一層の努力をお願いします。



中川智敏さん (佐野)

裾野交通安全協会に入会し、交通安全活動を行っております。子供が安全安心にらせる町づくりを期待します。通学路において子供の側を徐行しない車があります。事故防止のため、柵設置等の道路整備をお願いします。



中川清猛さん (佐野)

人口減少と少子高齢化が進んでいます。ウーブン・シティや岩波駅周辺再開発など明るい話題もありますが、企業誘致など若い世代の人口を増やす施策を積極的に実行していただきたいと思っています。明るく活気のある裾野市になることを期待しています。



青山亨さん (石脇)

市民サービスを、財政難を理由に低減させては裾野から人が出てしまうだけ。温泉やプールなどは人が集まれる場所です。しっかり必要経費を出してほしい。また企業頼みだけではない裾野市としてのまちづくりを全体として考えて実行してほしい。



畑中伸一さん (金沢)

首都圏に近く、自然豊かで何よりも四季それぞれの美しい富士山は最高です。財政的には厳しいですが、若さ溢れる村田市長の新しい発想、柔軟な対応で「住みたくなる」「また来たくなる」ような魅力ある街づくりで裾野市の活性化を推進してください。期待しています。

# 議員有志のバス懇話会 バスに乗ろう会

裾野市は“すそのーる”を廃止し、5年間の期限付きで市内循環バスの運行を開始しました。このバスも、利用状況が増えなければ再び廃止となります。市議会は公共交通機関の維持や支援を求める意見書を国へ提出しています。また、表紙でも紹介したように議員有志で「バスに乗ろう会」を発足し、バスの利用に関し市民と一緒に考える活動をしています。

第1回目の様子



第2回目の様子



第3回目の様子



※視聴にはフェイスブックのアカウント登録が必要です。



裾野市議会

議会映像を配信  
しています!

ぜひご覧ください。



## 傍聴ありがとうございました

6月定例会は83の方が傍聴されました。  
いただいたご意見の一部を紹介します。

傍聴するのはおもしろい。市民の声を伝える場所を知ることができた。子どもにも聞いてもらいたい。広報、HPなど、もっと市民が参加したくなる魅力あるものにして、伝える術を知らない人の声をもっと拾い、いろいろな場所に向いて欲しい。

50代



## 令和4年9月定例会(予定)

※予定は変更する可能性があります。

8月18日	木	本会議	10:00~	9月1日	木	本会議(代表質問)	10:00~
8月22日	月	本会議	10:00~	9月2日	金	予算決算委員会	本会議終了後
		予算決算委員会	本会議終了後	9月5日	月	本会議(代表質問)	10:00~
8月23日	火	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00~	9月6日	火	本会議	10:00~
8月24日	水	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00~	9月7日	水	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00~
8月25日	木	予算決算委員会 (産業建設分科会) 産業建設委員会	9:00~	9月8日	木	予算決算委員会 (産業建設分科会)	9:00~
8月26日	金	予算決算委員会 (現地視察)	13:30~	9月9日	金	本会議(一般質問)	10:00~
8月29日	月	予算決算委員会 (総務分科会)	9:00~	9月12日	月	本会議(一般質問)	10:00~
8月30日	火			9月13日	火	本会議(一般質問)	10:00~
				9月14日	水	予算決算委員会	本会議終了後
				9月15日	木	本会議	10:00~

## 議会をチェック!!

裾野市議会

検索



## 編集委員

- 委員長……増田 祐二
- 副委員長…井出 悟
- 委員……佐野 利安  
杉山 茂規  
岩井 良枝  
勝又 利裕

**9月25日告示、10月2日投開票の日程で、裾野市議会議員選挙が行われます。**

### 編集後記

議会だより編集委員会から広報広聴委員会と、約4年間「議会だより すその」の製作に携われたことは、とてもありがたい時間でした。掲載内容で数々の議論を議員間で交わしたことも明日の裾野のために重要なことだったと感じています。市民インタビューなどを通じて多くの意見をくださった皆様のお陰で、毎号学び考え、製作ができたことを委員会一同、心より感謝します。ありがとうございました。

広報広聴委員長 増田祐二

議会だよりすそのでは、誰もが「見やすく、読みやすい」よう細かい部分に配慮したUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059

Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp

編集●広報広聴委員会 ☎055-995-1839(直通)

印刷●ナポー株式会社



市議会の改選に伴い、次回発行は改選後の第2回臨時会関連の内容になります。

会議録検索システム